

早いもので今年も既に半年が過ぎようとしています。6月16日（金）には加工センター・マリンセンターともに予定通り総会を開催し役員会も新体制となりました。さて、6月2日（金）～3日（土）にかけて梅雨前線と台風2号の接近に伴い全国的に大雨となり静岡県内でも昨年9月の台風15号以来となる線状降水帯が発生し場所によつては土砂崩れや家屋の浸水など大きな被害を受けました。特に磐田市・袋井市・沼津市では警戒レベルが最も高い「緊急安全確保」が発令され不安な一夜を過ごされた方も多かつたと思います。焼津市内では東益津地区で避難指示が発表され、国道150号線では八楠交差点から静岡市広野交差点までが早い段階から通行止めになりました。また、東名・新東名が通行止め、新幹線や在来線も運転取り止めなど交

りました。また、東名・新東名が通行止め、新幹線や在来線も運転取り止めなど交

通網の麻痺が生じ大勢の方が移動困難な状況に陥りました。結果として焼津市内では特に目立つた被害はありませんでしたが台風19号での浸水被害の苦い思い出が頭をよぎり組合・組合員とともに早い段階で対策をしました。

皆さんは危機管理に関する「プロアクティブの原則」と言うものをご存じでしょうか？長年防災業務に従事されている方であれば「防災対応は大袈裟な位がちようど良い」と耳にした事があるかと思いますが、①「疑わしい時は行動せよ」普段と様子が違う、危険を感じるなら即座に避難（準備）に着手する。②「最悪事態を想定して行動せよ」発災直後は情報の量や精度が不十分だが、情報が集まるのを待たずに最悪の事態を想定して行動する。③「空振りは許されるが見逃しは許されない」見逃す事は自身や社員の生命の危機に直結する。の3つです。筆者は「空振り」ではなく、「素振り」と認識しています。（ゴルフや野球でも素振りが上達のコツですよね）また、災害対応に関する資料を読んでい



2023
6月号

NO.497

(協) 焼津水産加工
センター 発行
焼津市惣右工門1280番地の2
編集・総務係
発行: 令和5年6月28日
TEL・054-624-2111
FAX・054-623-3834
HP・<http://www.yaizufpc.or.jp/>

今月の紙面

P4 7月の組合行事予定
7月10日（月） 定例役員会

P3 P2 46期生3号実習生の上級試験／工場長会
通常総会を開催／定期健康診断を実施しました／今月の写真
第51期通常総会を開催／6月の定例役員会／実習生との交流懇親会

今月のだんちの言葉はマルテ小林商店さんの作品です。

7月の組合行事予定
7月10日（月） 定例役員会

7月の暦
7月17日（月） 海の日

◆第51期通常総会を開催◆

当組合の第51期通常総会が、6月16日（金）午後、焼津市内にて開催されました。今回は4年振りにご来賓をお招きして、コロナ禍前の流れで実施致しました。

増田聖剛理事長の挨拶のあと、木村吉昭議長（（株）木村商店）の進行の下、令和4年度の決算と業績、剰余金処分、令和5年度収支予算と事業計画、定款の一部変更など全11号の議案が上程、それぞれ担当役員にて説明がなされ、いざれも出席組合員の賛同を得て可決承認されました。

引き続き開催された、株式会社焼津マリソンセンターの第15期定期株主総会についても、提出された全5議案について可決承認されました。

なお、今回は任期満了に伴う役員改選が行われ、新たに（株）金虎・寺尾啓社長が就任されました。一方で、第4代理事長として活躍されるなど、13年にわたって組合役員に就いていたいたい村松善八理事（株）マルハチ村松が退任されることとなり、会議終了後に感謝の



意を込めて増田理事長より花束が贈呈されました。

村松善八理事からは「13年の中で様々なことがあったが、皆で一致団結し前を向いて道を切り開いてきた。今後も“団地一家”的精神のもと加工センター・マリンセンターが益々発展することを祈念する」とご挨拶されました。



◆6月の定例役員会◆

去る6月5日に、6月度定例役員会が開催されました。

1 51期総会提出資料と運営に関する最終確認の件

前回会議にて原稿確認した総会提出資料（事業報告書）の出来上がりを受けての最終確認、同じく前回確認した総会運営のフローと担当の変更を含めた最終確認を行つた。

た。

2 連絡・報告事項

「排水施設に関する改修計画について」「化成プラントメーカーとの協議進捗について」「消防勧告に伴う共同施設の撤去・改修工事について」ほか3項目の連絡・報告事項について了承された。

◆実習生との交流懇親会◆

去る6月3日、仲吉の白鳥工場長は実習

生の誕生日祝いに合わせ、社内の実習生を連れ、グランドホテルにてお祝い懇親会を開きました。日々、一緒に作業する仲間として、勤務時間外の交流は大事ですが、特に日本社会に触れ合うチャンスを提供して上げ、普段実習生達がなかなか足を運ぶできないところに入ることができ、非常に良い勉強になつたと思ひます。

当団地の実習生受け入れ企業では、いろんな形で自社独自の実習生との交流を実施しております。登山活動、国内観光、忘年会、新年会、市の外国人交流イベント参加応援、ディズニーランドの遊園活動などを行つています。

今年、技能実習法は改定され、実習生は自由に転職ができる噂がありました。当団地の受け入れ企業では、技能実習生をただの労働力だと思わず、会社で欠かせない人材として大事にされることを数年前からいろいろな方策をすでに実施しており、これにより実習生の定着率は明らかに上がりまし

た。

監理団体は実習生受け入れ企業と、地元の水産業及び鰹節業界の振興に力を尽くす目的は同じで、よりよい優秀な外国人材を育て、ささやかな力でも続けて努力して参ります。



◆上級試験◆46期生3号実習生の

◆工場長会通常総会を開催◆

2018年10月15日に入国した46期生6名は2021年10月15日に3号生へ移行しました。今年10月15日の3号生の終了に向かい、終了として上級試験を6月20日に受けできました。

当時、一緒に来日したメンバーは18名いましたが、3年経つたところで、8名は県外に転職、2名は自社の特定技能1号へ移行して、3号へ移行するのは今回の6名のみでした。

上級試験の実技試験は義務となつたため、受けざるを得ません。合格是非は本人の今後の進路と関係なく、本気で合格を目指す人はまずいませんでした。現行の実習法は改善すべきところはあり、今年の秋ぐらい、新しい改正案は出るとの噂があり、実習生受入れ企業は期待と不安が並存する状況です。

6名は今の会社で特定技能1号へ資格変更する予定で、現在では、そこからさらに5年間で特定活動を従事することができます。試験の結果発表は7月12日です。



6月22日（木）組合事務所1階会議室にて工場長連絡協議会令和5年度通常総会が開催されました。当日は会員22名中18名が出席し、第一号議案「令和4年度事業報告及び収支決算報告について」、第二号議案「令和5年度事業計画及び収支予算決定について」、第三号議案「令和5年度会費徴収額及び徴収方法の決定について」が審議されました。

いずれの議案件も承認・可決され実質的に令和5年度のスタートとなりました。

この数年は全員で集まる活動は控えておりましたが、今年度からは徐々にコロナ禍前の状態に戻していくべきだと思います。

◆定期健康診断を実施しました◆

6月19日、20日、22日、26日、27日の計5日間、静岡県予防医学協会による定期健康診断を実施いたしました。

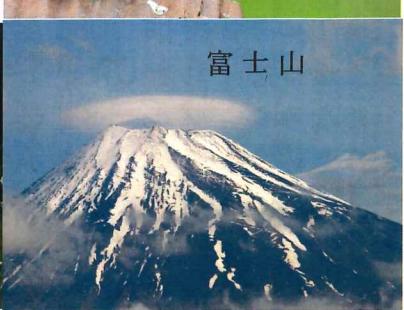
5日間で600名の方が受診されました。今回も時間割通りに来てくださる方が多くスムーズに実施することができました。

ご協力ありがとうございました。

なお、健診結果は静岡県予防医学協会より各社宛に届きますのでご確認お願い申し上げます。



今月の写真



新幹線と花

春菊

富士山

§ 2023年(1~4月計)の輸出入

※輸出はFOB価額、輸入はCIF価額

※財務省貿易統計データを加工して作成



<輸出>		2023年		2022年	
		数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
タ	イ	1,401	328,998	2,027	393,512
フィリピン		212	63,434	774	172,696
計		1,613	392,432	3,876	787,616

<輸入>		2023年		2022年	
		数量 t	価額(千円)	数量 t	価額(千円)
インドネシア		13,894	3,135,981	5,646	1,051,151
モルディブ		137	30,265	249	57,328
台湾	湾	112	28,574	101	22,798
計		14,460	3,268,905	8,121	1,515,822

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

水産庁統計データ・冷蔵水産物流通統計を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2023年(単位:t)	17,090	15,683	18,729										51,502

情

幸報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2023年1~4月計)

※水産庁統計データ・产地水産物流通統計を加工して作成

	2023年	2022年	前年比%
	数量 t 単価	数量 t 単価	数量 単価
<生カツオ>	5,714 457 円	4,790 385 円	119% 119%
<冷カツオ>	50,854 318 円	50,412 228 円	101% 139%
<カツオ合計>	56,568 332 円	55,202 242 円	102% 137%

§ 焼津水揚 (2023年1~5月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

	2023年	2022年	前年比%
	数量 t 単価	数量 t 単価	数量 単価
<1本釣カツオ>	8,419 406 円	5,467 387 円	154% 105%
<巻網カツオ>	23,514 271 円	22,042 194 円	107% 140%
<カツオ合計>	31,933 307 円	27,509 232 円	116% 132%



百味窓 (色んな物事について紹介するコーナーです)

端午節

今年端午の節句は西暦の6月22日（旧暦の5月5日）です。

中国の4大伝統祝日の一つとして、国の法定休日になって、22日から24日まで全国の休みとなり、25日（日）は振替出勤日となります。期間中に全国の高速道路は一律無料化で、春節ほどではないですが、やはり移動人口が多く、観光地では人、人、人ばかりです。

端午の季節では、向こうではサクランボの実り時期で、友人がサクランボの自由市場の写真を送ってくれました。1キロいくらかで、だいたい満足いくまで食べられるそうです。

ちなみに、ブルーベリーも山ほど取れるので、貴重品ではなく、庶民の消費品として誰でもほしいまま食べることができます。

サクランボは「櫻桃」、ブルーベリーは「藍莓」と中国語の表現で、近年、ブルーベリーを「伯克利」に音訳することもあります。

これらは遼東半島、山東省では盛んになる時期で、チャンスがあれば充分に味わって下さい。